

宮崎市立広瀬北小学校の学力向上への取組

1 平成 17 年度の本校の学力調査結果及び意識調査結果から見た課題

(1) 学力調査結果からの課題

- ① 文脈に即して書かれている内容を正確に読み取る力、相手の話を聞き取る力を身に付ける。
- ② 筋道を立てて、自分の考えを相手に伝える力を身に付ける。
- ③ 問題を解決するために、適切な解決方法を考える力を身に付ける。

(2) 意識調査結果からの課題

- ① 友だちの考えを受けとめ、自分で判断して言動することができる。
- ② 決められた時間に集中して家庭学習に取り組むことができる。

2 学力向上に向けた課題解決への具体的な取組

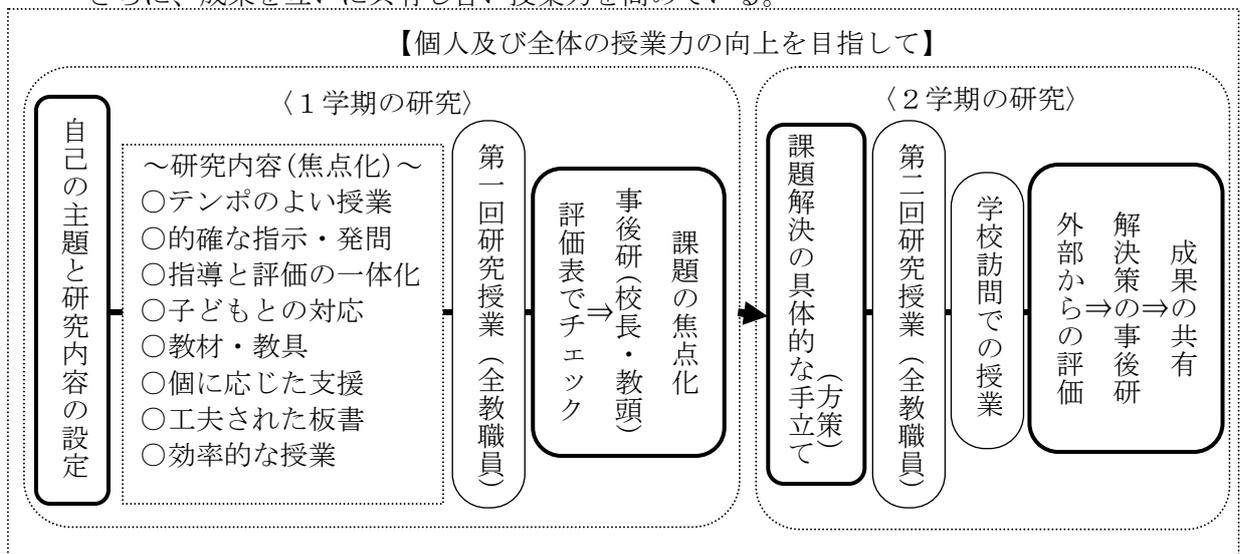
(1) 学力向上に向けた経営方針

- ① 児童がわかる・できる授業実践をめざした職員研修を通して、教職員の授業力を高める。
- ② 「知・徳・体」推進拠点校としての到達目標達成を目指し、小中学校連携した教育実践に取り組む。
- ③ 指導時間の確保と工夫を図り、学習内容の習熟、定着を図る。
- ④ 基本的な生活習慣定着のために「北小っ子当たり前の5ヶ条」の徹底を図る。
- ⑤ 基本的な学習習慣を定着させるため、「北小っ子ががんばること5ヶ条」を掲げ、実践する。
- ⑥ 司書教諭、読書活動アシスタントの役割を明確にしなが、読み聞かせボランティアと連携し図書室の環境整備を行ったり読書意欲を高める具体的な手立てを設定したりして、子ども一人一人の読書量を高める。

(2) 教育課程内の取組

○ 教職員の授業力を高める主題研究

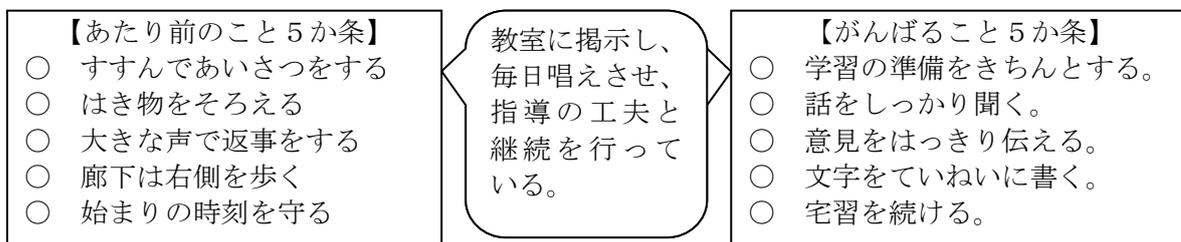
- ・ 教職員一人一人が、自らの課題を設定し、解決に向けての方策を全職員で検討している。さらに、成果を互いに共有し合い授業力を高めている。



(3) 教育課程外の実施

① 基本的習慣（基本的な学習習慣と基本的な生活習慣）の確立

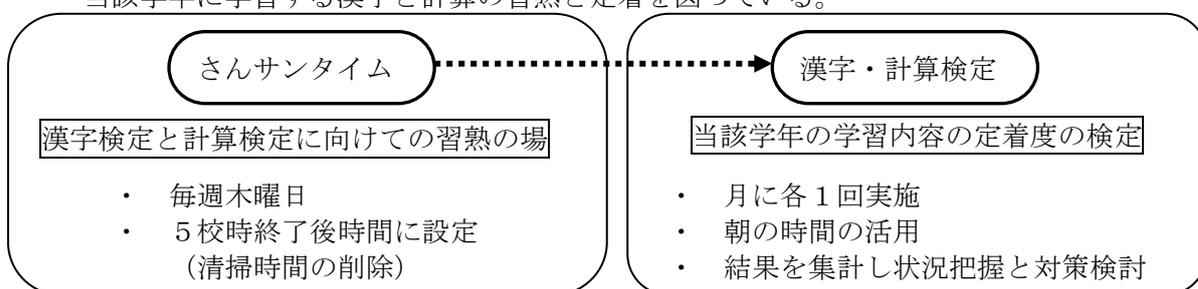
基本的な学習習慣の徹底のための【がんばること5か条】、基本的な生活習慣の徹底のための【あたり前のこと5か条】を設定して、学力向上のための基盤づくりをしている。



② 学習内容の習熟と定着

- 漢字・計算検定とさんサuntime

当該学年に学習する漢字と計算の習熟と定着を図っている。



③ 読書活動の推進

学力向上の重点的な取組の一つとして「読む力」を付ける工夫改善をしている。

- 本が読みたい環境づくり
 - ・ 読み聞かせ（ボランティア）
 - ・ 白い書架
 - ・ 楽しく読めるスペース
- 読書量のアップ
 - ・ 週3回の読書タイムの設定
 - ・ 読書貯金通帳の活用



図書室で読書を楽しむ子どもたち

(4) 保護者・家庭、地域との連携

- ① 各家庭へ学習状況を数値で伝達
- ② 保護者や地域への積極的な授業参観の案内

3 成果と課題

(1) 成果

- 教職員一人一人の授業力が向上してきているために効果的な授業が確立したり、時と場を考えた節度ある学習活動が見られたりするようになってきている。
- 図書室の環境整備で子どもの読書量が増えたり、漢字や計算などの基礎的な学習内容が定着したりして、子どもの学ぶ意欲が高まってきている。さらには、子どものこのような実態を提供することで、保護者の学習への関心も高まっている。

(2) 課題

- 保護者との連携を図りながら、基本的な生活習慣や学習習慣の徹底を図る。
- 研究授業を柱にした個人のテーマ研究をさらに計画的に進め、考える力、伝える力を高めるための手立てを講じていく。